

- 電気設備の巡視点検に最適
- 残留直流電圧も検出できる
- 直流耐電圧試験にも使用可能

**HASEGAWA**

# AC/DC 高低圧用検電器 伸縮タイプ

## HSN-6A型

高低圧回路の検電及びケーブル等に残留しているDC電圧も検出し、高圧機器のAC(7kV迄)DC(2.1kV迄)の耐電圧試験にも用いることの出来る、用途の広い高性能の検電器です。



### ■特長

1. 伸ばした時の長さは810mm、縮めた時は278mm、重さは290gと軽く使い易く携帯に便利です。
2. 伸ばした時、縮めた時でも高圧3kV～7kVの裸線、絶縁電線両方の検電が出来ます。
3. 検電器の検出部の銘板の箇所を持つと、低圧(100～600V)回路の検電に使用出来ます。
4. 附属接地線を付けるとAC100V～7kV、DC50V～7kV範囲の裸充電部の検電が出来ます。
5. 赤色(AC)と柿色(DC)の高輝度発光ダイオードと聞こえやすい電子ブザーの断続音光により、明るい場所、騒音の場所でも動作確認が容易です。
6. 検出部は密閉されており塵、埃、水分等による故障を防ぐ防滴構造になっています。

 長谷川電機工業株式会社

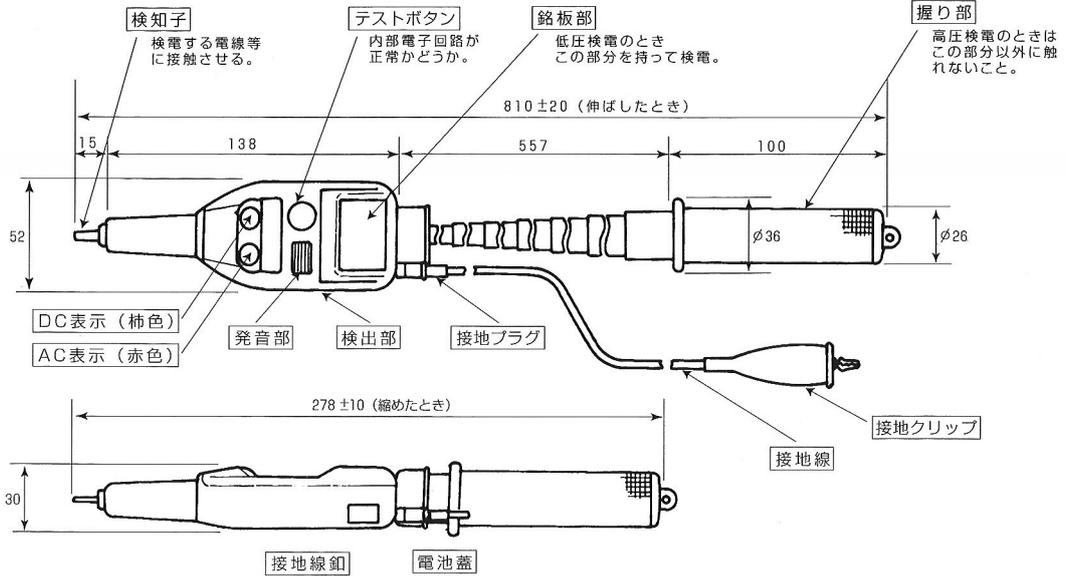


## ■ 定格、仕様

使用電圧範囲	接地線なしの状態	AC3kV～7kV (握り部を持って検電) (※AC10.5kV)	AC周波数	50Hz、60Hz両用
	接地線を付けた状態	AC100V～600V (銘板に手を触れて検電) AC100V～7kVおよびDC50V～7kV (※DC21kV)	使用温度範囲	-10℃～+50℃
動作表示	発光: AC表示-赤色、DC表示-柿色、8000Lxの中で確認可能	構造	防滴構造 (検出部に有害な水が入らない)	
	発音: 断続音、1m離れて60db以上	使用電池(内蔵)	ボタン型アルカリ電池、LR44 (1.5V)、2個	
		付属品	プラグ、クリップ付接地線 3m×1本、皮ケース×1個	

※耐電圧試験には AC10.5kV / DC21kV まで使用可能

## ■ 構造、寸法



## ■ 使用方法と動作

対象	接地線	接触対象	検出動作	説明
高圧回路	なし、のとき	裸および絶縁電線	AC電圧のみを検出	簡単に、AC回路の「充電」「停電」を検電できる [使用電圧: AC3kV～7kV(※AC10.5kV)]
	あり、のとき	絶縁電線	AC電圧のみを検出	他線からの誘導の影響が少なく検電できる [使用電圧: AC3kV～7kV(※AC10.5kV)]
低圧回路	なし、のとき	裸充電部	AC及びDC電圧検出	AC/DC回路の「充電」「停電」の検電、および対地間のDC残留電圧も検電できる [使用電圧: AC100V～7kV、DC50V～7kV(※DC21kV)]
	あり、のとき	裸充電部	AC電圧のみを検出	この場合は、銘板部に手を触れて検電する [使用電圧: AC100V～600V]
			AC及びDC電圧検出	AC/DC回路の「充電」「停電」の検電ができる [使用電圧: AC100V～7kV、DC50V～7kV]

注意 1. 線間に接続されたコンデンサ (進相コンデンサ等) に充電されたDC電圧は、1本の検電器では検知できません。このような場合は、検電器を2本用いて

各線に同時に接触させて検電するか、または、アースフックと組み合わせてご使用ください。

2. 遮蔽層のあるケーブルの上からは検電できません。

## ■ 取扱及び注意

検電の前に	1.	検電器本体及び接地線に傷、損傷等異常がないか点検して下さい。
	2.	テストスイッチにより動作を確認して下さい。尚、既知の電源、検電器用試験器等で動作を確認して下さい。
検電	3.	高圧の検電をする時は、危険ですから握り部以外には触れないように注意して下さい。
	4.	7kVまでは絶縁棒を縮めた状態で使用できますが、絶縁ゴム手袋を着用して下さい。
携行、保管	5.	耐電圧試験 (7kV以上) の場合は、必ず絶縁棒を一杯に伸ばし、絶縁ゴム手袋を着用の上、使用して下さい。
	6.	接地線を使用する場合は、クリップがアースに確実に接続されていること。プラグを検電器のE端子に差し込み、抜けないことを確認して下さい。
電池の交換	7.	止むを得ず雨中で検電する時は、検電器の水濡れ状態に注意し、水滴がつかないように時は使用を中止して下さい。
	8.	落下、下敷など、衝撃や強い力が加わらないように注意して下さい。また、路上に放置したり、自動車内の高温になる場所に置かないで下さい。また薬品等で拭かないで下さい。
電池の交換	9.	検電器は常に清潔を保ち、保管する場所は直射日光の当たらない乾燥した場所を選んで下さい。水に濡れた場合は、充分に乾燥させ、絶縁性能及び動作の試験を行なって下さい。
	10.	発光が暗く、音が小さくなったとき、又動作しないときには、電池を2個とも新しい電池に交換して下さい。
	11.	電池の交換は、硬貨で電池蓋を左回しにして外し、+ (プラス) の極性に注意して行って下さい。極性が逆のときは動作しません。
	12.	電池はボタン型アルカリ電池LR44 2個です。電池が粗悪なとき漏液して検電器を傷めることがありますのでご注意ください。

## ■ 保守、点検

検電性能 (動作)	1.	その日の使用を開始する前に、既知の電源、検電器用試験器等を用いて点検して下さい。
絶縁性能	2.	テストスイッチによる点検は、内部電子回路の概略と電池の点検を行うもので、随時行い、使用直前にも必ず行って下さい。
	3.	半年に1度程度、絶縁体力等の定期自主検査を行って下さい。

(注) 改良のため仕様を若干変更することがあります。

不許複製・転載

長谷川電機工業株式会社

本社・営業部 〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江5丁目6番20号  
TEL 06(6429)6144 FAX 06(6429)0016  
JR TEL (071)3710 FAX (071)3710

東京支店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3丁目9番4号 日幸小津ビル4階  
TEL 03(3662)2715 FAX 03(3662)2716

名古屋営業所 〒461-0044 愛知県名古屋市中区東3番37号  
TEL 052(725)6211 FAX 052(725)6200

ホームページ <http://www.hasegawa-elec.co.jp/>  
Eメール [infor@hasegawa-elec.co.jp](mailto:infor@hasegawa-elec.co.jp)